

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 株式会社ATグループ 上場取引所名
 コード番号 8293 URL <http://www.at-group.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)永井 正
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画部長兼経理部長 (氏名)山本 大志 TEL (052)883-3166
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	249,620	6.4	8,458	44.2	9,462	38.2	5,368	28.9
22年3月期第3四半期	234,569	△9.7	5,866	114.6	6,849	57.2	4,164	64.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	159.38	—
22年3月期第3四半期	123.59	—

(参考) 手数料収入を加えた売上高 23年3月期第3四半期 262,119百万円 22年3月期第3四半期 246,431百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	257,261	119,833	46.6	3,559.55
22年3月期	271,852	117,993	43.4	3,501.37

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 119,833百万円 22年3月期 117,993百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
23年3月期	—	15.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	331,700	△0.8	10,100	△0.3	11,200	△1.1	6,500	△5.1	193.08

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

(参考) 手数料収入を加えた売上高(予想) 348,260百万円

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期3Q	35,171,051株	22年3月期	35,171,051株
23年3月期3Q	1,505,686株	22年3月期	1,471,816株
23年3月期3Q	33,680,836株	22年3月期3Q	33,699,672株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 新車販売台数と市場の動向及び構成比	10
(2) 新車販売台数明細	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日～平成22年12月31日)のわが国経済は、企業の設備投資に持ち直しが見られるなど、緩やかな回復基調にある一方で、雇用・所得環境は依然として厳しく、国内の自動車販売市場におきましても、10月以降においてエコカー補助金制度終了に伴う駆け込み需要の反動による影響が広がっており、先行き不透明な状況が続いております。このような情勢において、4月～12月の自動車販売台数(除軽)は、4月～9月は前年を大幅に上回っていましたが、10月以降は前年割れとなったため、国内は約2,255千台(前年同期比2.2%増)、当社グループの主要な市場である愛知県下では約197千台(同3.4%増)となりました。

当社グループの中核である自動車販売におきましても、10月以降は同様の失速傾向は見られたものの、新車販売台数(除軽)は58,785台(同9.2%増)、軽自動車を含めた販売台数は66,406台(同7.0%増)と、市場の伸びを上回る結果となりました。なお、新車販売台数(除軽)の会社別内訳は以下のとおりです。

	販売台数(台)	前年同期比(台)	前年同期比(%)
愛知トヨタ自動車(株)	25,510	3,618	16.5
トヨタカローラ愛豊(株)	16,220	686	4.4
ネットトヨタ愛知(株)	9,070	241	2.7
ネットトヨタ東海(株)	7,436	469	6.7
愛知スズキ販売(株)	549	△41	△6.9
合 計	58,785	4,973	9.2

この結果、当社グループの連結業績は、総売上高では249,620百万円(同6.4%増)となり、利益面でも、割賦販売未実現利益及び手数料収入を含めた売上総利益は53,837百万円(同7.2%増)、営業利益は8,458百万円(同44.2%増)、経常利益は9,462百万円(同38.2%増)、四半期純利益は5,368百万円(同28.9%増)となりました。

セグメント別の業績につきましては、自動車関連事業は「プリウス」をはじめ販売増となった新車の他、中古車・サービス等も含め、売上高は232,069百万円、セグメント利益は7,674百万円となりました。なお自動車関連事業の売上高における商品別内訳は以下のとおりであり、前年と同様の区分をしております。

	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
新 車	135,526	58.4	6.0
中 古 車	26,436	11.4	21.5
サ ー ビ ス	34,799	15.0	4.8
リース・レンタル	15,402	6.6	△2.1
そ の 他	19,905	8.6	△5.7

また、住宅関連事業におきましても販売戸数が好調に推移し、売上高は15,450百万円となり、セグメント利益は517百万円となりました。情報システム関連事業は、売上高は2,091百万円となり、セグメント利益は369百万円となりました。なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は257,261百万円となり、前連結会計年度末と比べ14,590百万円の減少となりました。主なものとして、流動資産では「受取手形及び売掛金」の減少7,605百万円、新車在庫などの「商品」の減少1,212百万円などがあり、固定資産では、保有株式の時価の下落による「投資有価証券」の減少3,652百万円などがあります。

負債合計は、137,428百万円となり、前連結会計年度末と比べ16,430百万円の減少となりました。主なものは、新車買掛金などの「支払手形及び買掛金」の減少17,793百万円などがあります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ、「利益剰余金」の増加4,186百万円、「その他有価証券評価差額金」の減少2,318百万円などにより1,839百万円増加し、119,833百万円となっております。また、自己資本比率につきましては46.6%と3.2ポイント上昇し、1株当たり純資産額につきましては3,559円55銭と、58円18銭増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年5月13日に公表した業績予想に対する当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況と残りの3ヶ月間の業績見込を勘案し、「平成23年3月期の連結業績予想」を変更いたします。

詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(持分法に関する会計基準及び持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用)

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。

なお、当該変更に伴う損益に与える影響はありません。

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は19,802千円、税金等調整前四半期純利益は345,975千円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は546,037千円であります。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,215,413	3,673,202
受取手形及び売掛金	16,064,907	23,670,891
割賦売掛金	66,926,002	67,109,382
リース投資資産	6,865,080	6,065,326
商品	15,937,710	17,150,322
仕掛品	2,364,945	2,066,231
貯蔵品	1,056,163	906,156
繰延税金資産	1,364,225	2,839,218
その他	7,699,470	7,906,277
貸倒引当金	△194,087	△253,694
流動資産合計	120,299,830	131,133,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,071,305	26,008,683
貸与資産(純額)	18,968,164	18,693,665
土地	47,283,695	46,920,965
その他(純額)	6,008,183	5,999,480
有形固定資産合計	97,331,348	97,622,793
無形固定資産		
投資その他の資産	747,655	764,989
投資有価証券	25,896,194	29,549,122
繰延税金資産	6,375,567	6,434,130
その他	6,937,619	6,593,918
貸倒引当金	△326,313	△246,094
投資その他の資産合計	38,883,068	42,331,078
固定資産合計	136,962,073	140,718,861
資産合計	257,261,903	271,852,176

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,501,306	50,294,916
短期借入金	32,611,142	24,278,419
未払法人税等	611,695	3,514,501
賞与引当金	2,303,321	4,618,346
割賦利益繰延	12,037,216	12,050,634
その他	15,288,650	16,236,521
流動負債合計	95,353,334	110,993,339
固定負債		
長期借入金	9,226,800	8,966,000
繰延税金負債	7,277,039	8,762,449
退職給付引当金	15,791,514	15,448,702
負ののれん	8,605,599	9,002,781
その他	1,174,159	685,438
固定負債合計	42,075,112	42,865,370
負債合計	137,428,447	153,858,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,917,800	2,917,800
資本剰余金	29,229,959	29,229,959
利益剰余金	88,843,992	84,657,751
自己株式	△12,024,070	△11,996,019
株主資本合計	108,967,681	104,809,491
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,865,774	13,183,974
評価・換算差額等合計	10,865,774	13,183,974
純資産合計	119,833,456	117,993,465
負債純資産合計	257,261,903	271,852,176

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	234,569,216	249,620,598
売上原価	196,655,388	208,294,963
割賦販売未実現利益戻入額	13,103,770	12,050,634
割賦販売未実現利益繰入額	12,655,849	12,037,216
手数料収入	11,862,595	12,498,924
売上総利益	50,224,344	53,837,976
販売費及び一般管理費合計	44,358,223	45,379,929
営業利益	5,866,120	8,458,047
営業外収益		
受取利息	77,062	73,211
受取配当金	442,330	423,866
負ののれん償却額	462,421	397,181
持分法による投資利益	124,241	215,679
その他	369,425	431,754
営業外収益合計	1,475,480	1,541,692
営業外費用		
支払利息	297,324	342,311
その他	194,906	194,571
営業外費用合計	492,231	536,882
経常利益	6,849,370	9,462,857
特別利益		
固定資産売却益	73,227	—
収用補償金	—	68,604
投資有価証券売却益	—	43,310
特別利益合計	73,227	111,915
特別損失		
固定資産廃棄損	29,906	—
減損損失	—	99,985
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	326,173
投資有価証券評価損	—	496
会員権評価損	7,300	700
特別損失合計	37,206	427,356
税金等調整前四半期純利益	6,885,391	9,147,416
法人税、住民税及び事業税	1,544,530	2,186,949
法人税等調整額	1,175,866	1,592,380
法人税等合計	2,720,397	3,779,330
四半期純利益	4,164,994	5,368,086

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第 3 四半期連結累計期間(自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)

	自動車 関連事業 (千円)	住宅関連事業 (千円)	情報システム 関連事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	219,649,626	12,804,438	2,107,439	7,711	234,569,216	—	234,569,216
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	66,475	94,657	1,077,179	408,240	1,646,552	(1,646,552)	—
計	219,716,101	12,899,095	3,184,619	415,951	236,215,768	(1,646,552)	234,569,216
手数料収入							
(1) 外部顧客に対する 手数料収入	11,732,436	121,810	487	7,861	11,862,595	—	11,862,595
(2) セグメント間の内部 手数料収入又は振替 高	—	—	—	232,117	232,117	(232,117)	—
計	11,732,436	121,810	487	239,979	12,094,713	(232,117)	11,862,595
割賦販売未実現利益 戻入額・繰入額	360,054	—	—	87,866	447,921	—	447,921
営業利益又は営業損失 (△)	5,701,434	△8,162	192,014	31,879	5,917,166	(51,045)	5,866,120

(注) 1 事業区分の方法

事業は、商品系列及び販売市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分の主な事業内容

事業区分	主な事業内容
自動車関連事業	自動車の販売及びリース・レンタル、自動車修理等、車両の輸送、自動車教習所の運営、石油製品類の販売等
住宅関連事業	住宅の販売・建築請負
情報システム関連事業	情報処理、システム開発、システム機器等の販売
その他の事業	機器等のリース、割賦・リースの保証・集金代行

【所在地別セグメント情報】

前第 3 四半期連結累計期間(自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第 3 四半期連結累計期間(自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、純粋持株会社体制のもと、各事業会社によって、その取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、それぞれ事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、外部顧客への売上高を構成するセグメントとして、「自動車関連事業」、「住宅関連事業」及び「情報システム関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

「自動車関連事業」は、自動車の販売及びリース・レンタル、自動車修理等、車両の輸送、自動車教習所の運営及び石油製品類の販売等を行っております。また、「住宅関連事業」は住宅の販売・建築請負を、「情報システム関連事業」は、情報処理、システム開発、システム機器等の販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	自動車関連 事業	住宅関連 事業	情報システ ム関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	232,069,959	15,450,908	2,091,398	249,612,265	8,332	249,620,598	—	249,620,598
セグメント間の内部売上高又は振替高	52,312	78,033	1,314,116	1,444,461	407,481	1,851,943	△1,851,943	—
計	232,122,271	15,528,942	3,405,514	251,056,727	415,814	251,472,542	△1,851,943	249,620,598
セグメント利益又は損失(△)	7,674,587	517,931	369,570	8,562,089	△33,489	8,528,599	△70,551	8,458,047

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機器等のリース、割賦・リースの保証・集金代行の事業を含んでおります。

- セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,551千円にはセグメント間取引消去21,245千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△611,983千円、その他調整額520,186千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業及び株式管理事業等に係る費用であり、その他調整額は報告セグメントに帰属しない当社の受取ロイヤリティ等であります。
- セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 新車販売台数と市場の動向及び構成比

① 登録車

(単位：台)

区 分	平成21年12月期 (21/4～21/12)	平成22年12月期 (22/4～22/12)	比較増減	増減率 (%)
全 国 総 市 場	2,207,127	2,254,892	47,765	2.2
オ ー ル ト ヨ タ	1,030,154	1,063,991	33,837	3.3
うち全国トヨタ店	169,820	184,553	14,733	8.7
カローラ店	311,003	317,415	6,412	2.1
ネ ッ ツ 店	337,579	327,793	△ 9,786	△ 2.9
グ ル ー プ 販 売 台 数 (うちトヨタ車)	53,812 (50,743)	58,785 (55,674)	4,973 (4,931)	9.2 (9.7)
うち愛知トヨタ販売台数 (うちトヨタ車)	21,892 (20,080)	25,510 (23,581)	3,618 (3,501)	16.5 (17.4)
カローラ愛豊販売台数 (うちトヨタ車)	15,534 (15,145)	16,220 (15,806)	686 (661)	4.4 (4.4)
ネ ッ ツ 愛 知 販 売 台 数	8,829	9,070	241	2.7
ネ ッ ツ 東 海 販 売 台 数	6,967	7,436	469	6.7
愛知スズキ販売台数	590	549	△ 41	△ 6.9
グ ル ー プ オ ー ル ト ヨ タ 構 成 比	4.9%	5.2%	0.3%	—
うち全国トヨタ店構成比	11.8%	12.8%	1.0%	—
カローラ店構成比	4.9%	5.0%	0.1%	—
ネ ッ ツ 店 構 成 比	4.6%	5.0%	0.4%	—
県 下 総 市 場 (グループ県下構成比)	190,556 (28.2%)	196,967 (29.8%)	6,411 (1.6%)	3.4 —

- (注) 1. トヨタ自動車㈱の調査資料を使用。
2. 全国及び県下総市場には輸入車・レクサス車を含み、オールトヨタ（全国トヨタ店・カローラ店・ネッツ店）には輸入車・レクサス車を含まない。
3. グループ販売台数には輸入車・レクサス車を含むが、グループオールトヨタ構成比（全国トヨタ店・カローラ店・ネッツ店構成比）は輸入車・レクサス車を含まない。

② 軽自動車

(単位：台)

区 分	平成21年12月期 (21/4～21/12)	平成22年12月期 (22/4～22/12)	比較増減	増減率 (%)
全 国 総 市 場	1,175,350	1,203,580	28,230	2.4
オ ー ル ス ズ キ	384,541	391,545	7,004	1.8
愛知スズキ販売台数	8,275	7,621	△ 654	△ 7.9
県 下 総 市 場 (構 成 比)	76,030 (10.9%)	75,261 (10.1%)	△ 769 (△ 0.8%)	△ 1.0 —

- (注) スズキ㈱の調査資料を使用。

(2) 新車販売台数明細

(単位：台)

区 分	平成21年12月期 (21/4~21/12)	平成22年12月期 (22/4~22/12)	比較増減	増減率 (%)	
愛知トヨタ	クラウン(含むHV)	3,127	3,143	16	0.5
	プリウス	6,794	8,615	1,821	26.8
	アリオ	1,103	1,940	837	75.9
	ポルテ	1,437	1,209	△ 228	△ 15.9
	エスティマ(含むHV)	2,641	2,472	△ 169	△ 6.4
	アイシス	1,975	2,257	282	14.3
	ランドクルーザープラド	708	1,038	330	46.6
	その他の	950	1,315	365	38.4
	乗用車計	18,735	21,989	3,254	17.4
	サクシードバン	519	669	150	28.9
ダイナ	725	868	143	19.7	
その他の	101	55	△ 46	△ 45.5	
商用車計	1,345	1,592	247	18.4	
トヨタ車計	20,080	23,581	3,501	17.4	
カローラ愛豊	プリウス	1,689	2,258	569	33.7
	カローラアクシオ	984	1,155	171	17.4
	ラクティス	719	689	△ 30	△ 4.2
	パッソ	2,925	2,595	△ 330	△ 11.3
	カローラフィールダー	1,348	1,991	643	47.7
	エスティマ(含むHV)	944	733	△ 211	△ 22.4
	ノア	1,763	1,823	60	3.4
	シエン	1,081	789	△ 292	△ 27.0
	ヴェンガー	447	548	101	22.6
	その他の	1,103	1,120	17	1.5
乗用車計	13,003	13,701	698	5.4	
プロボックス	1,882	1,835	△ 47	△ 2.5	
タウンエース	260	270	10	3.8	
商用車計	2,142	2,105	△ 37	△ 1.7	
トヨタ車計	15,145	15,806	661	4.4	
ネッツ愛知	プリウス	1,011	1,428	417	41.2
	ヴェイツ	2,508	2,277	△ 231	△ 9.2
	ヴェルファイア	1,107	1,258	151	13.6
	ヴェクシー	1,323	1,413	90	6.8
	ウイッシュ	1,090	934	△ 156	△ 14.3
	b B	355	267	△ 88	△ 24.8
	その他の	876	862	△ 14	△ 1.6
	乗用車計	8,270	8,439	169	2.0
	レジアスエース	340	408	68	20.0
	ライトエース	106	132	26	24.5
商用車計	446	540	94	21.1	
トヨタ車計	8,716	8,979	263	3.0	
ネッツ東海	プリウス	887	1,253	366	41.3
	ヴェイツ	1,489	1,539	50	3.4
	ヴェルファイア	1,155	1,226	71	6.1
	ヴェクシー	1,095	1,062	△ 33	△ 3.0
	ウイッシュ	977	867	△ 110	△ 11.3
	b B	262	280	18	6.9
	その他の	544	583	39	7.2
	乗用車計	6,409	6,810	401	6.3
	レジアスエース	343	417	74	21.6
	ライトエース	50	81	31	62.0
商用車計	393	498	105	26.7	
トヨタ車計	6,802	7,308	506	7.4	
トヨタ車合計	50,743	55,674	4,931	9.7	
LEXUS・VW車合計	2,479	2,562	83	3.3	
愛知スズキ	登録車計	590	549	△ 41	△ 6.9
	ワゴンR	2,408	2,060	△ 348	△ 14.5
	パレット	1,355	1,446	91	6.7
	その他の	4,512	4,115	△ 397	△ 8.8
	軽四輪計	8,275	7,621	△ 654	△ 7.9
スズキ車計	8,865	8,170	△ 695	△ 7.8	
総合計(除軽)	53,812	58,785	4,973	9.2	
総合計	62,087	66,406	4,319	7.0	